



志免町社協  
イメージキャラクター  
「ゆうゆう」

お互いさまと思いやりでつなぐ地域の絆

# しめまち 社協だより

～志免町の未来を担う子どもたちへ～  
**「小中学校環境整備促進事業」**



【志免南小学校】



【志免中央小学校】



【志免東小学校】



【志免中学校】

事業の詳細、各小中学校への寄贈品、  
ありがとうございますメッセージを2ページに掲載しています。



## ○社協だよりの発行回数について

令和2年度より社協だよりの発行回数が年4回(5月、8月、11月、3月)に変更となっています。

今後も志免町の地域福祉活動などの情報を掲載させていただくとともに、住民の皆様にとって身近な広報誌となるように努力していきますので、是非ご一読ください。

昨年度、志免町社会福祉協議会では、社会福祉法人社会福祉充実計画の取り組みの一環として、「小中学校環境整備促進事業」を実施し、町内全ての小中学校へ希望される備品を寄贈させていただきました。それぞれ寄贈した備品が今後有効活用され、志免町の未来を担う子供たちの健全育成の一助になることを願っています。今回は、志免南小学校、志免中央小学校、志免東小学校、志免中学校の4校の贈呈式の様子、寄贈品、ありがとうメッセージを紹介させていただきます。志免西小学校・志免東中学校については、次号11月号で紹介させていただきます。

## 志免南小学校



寄贈品

【CDポータブルシステム×10  
ワイヤレスポータブルスピーカー×3】

### ○ありがとうメッセージ

贈呈いただいた音響機器は、合唱を聴いたり、音楽鑑賞で使用したりするだけでなく、録音した自分たちの歌声を聴いて確認したり、屋外で歌うときに伴奏を流したり等、たくさんの場面で活用させていただきたいと思います。

## 志免中央小学校



寄贈品

【視聴覚室プロジェクター】

### ○ありがとうメッセージ

各学年、各教科で、児童に視聴覚教材を提示したり、総合的な学習の時間で児童が調べたことを発表したりする際に活用していきたいと思います。また、外国語の学習では、動画を提示しながら、ALTと共に外国語を話したり聞いたりする活動を充実させていきます。

## 志免東小学校



寄贈品

【ソフト跳び箱4段・フォーム跳び箱  
ラウンドブロック×2・逆上がり補助器】

### ○ありがとうメッセージ（子ども達からの感想）

- ・私は逆上がりが上手にできないので、この練習道具を使って、逆上がりが上手にできるようになります。
- ・とび箱運動が苦手です。これなら上手にとぶことができます。体育の時間、しっかりがんばります。

## 志免中学校



寄贈品

【プロジェクター・スクリーン掲示板  
・レーザープレゼンター  
・デジタルワイヤレスアンプシステム】

### ○ありがとうメッセージ

プロジェクター、デジタルワイヤレスアンプシステムについては、生徒の学習や集会に使用します。また、掲示板スクリーンは、生徒の成果物や進路に関する情報等を掲示します。このような品物を寄贈いただけ感謝申し上げます。生徒のために大切に有効活用させていただきます。

おもいっきり

# ボランティアしめ



志免町ボランティア連絡協議会  
シンボルマーク

今回は志免町ボランティア連絡協議会所属団体の「手話の会」に所属されている釣屋由美さんへお話を伺いました。



手話の会  
釣屋 由美さん

## ①手話の会の活動内容、担当している活動を教えてください。

やさしさのつどい、成人式、運動会などでボランティアの範囲で手話通訳活動をしています。事務局を担当し、粕屋地区手話の会からの連絡事項を志免支部に連絡しています。

## ②町外から志免町のボランティア団体に入会されたきっかけを教えてください。

他の地域で介護の講座を受けた時、「介護に関わるのなら手話を覚えてほしい」と手話を勧められ、実習の時にその理由が分かりました。そこの施設の利用者の方で、手話が必要な方がおり、同じ実習生で手話ができる人と、楽しそうにお話をされていました。たまたま、志免町の手話奉仕員養成講座の募集を見て受講終了後、手話サークルに入会しました。講座で、ろう講師から手話を教えていただき「もっと話がしたい」と思ったからです。

## ③ボランティアをしていて楽しさや、やりがいを感じることはありますか？

町外者ですが、受け入れていただき、色々な役や行事等をさせていただいていることです。また、ろう者の方々との会話も楽しく思います。

## ④これからどのような気持ちで活動に参加していきたいですか？

自分の生活の場とはちがいますが、志免町のことをもっと知り、ろう者の方々とも、もっと関わって活動していきたいと思います。

ボランティアやボランティア連絡協議会に関するお問い合わせは

志免町社会福祉協議会（TEL937-3011）まで

## 食材のご寄付をいただきました

みんなの居場所「いこうや」実行委員会様より、新型コロナウイルス感染症の影響で活動が中止になったため、グリーンコープ様からいただいた食材を当会へ寄付いただきました。

食材は「臨時食料品等給付・貸出事業」で活用させていただき、一時的に生活に困っている方々へお渡しします。



私は、毎月3日は病院に行き、血液検査を行っています。昨年、癌が発覚し即入院となり、家族にはとても迷惑をかけました。「健康第一」やはり健康が一番ですね。すぐに車に乗るのではなく、なるべくたくさん歩くように心がけています。（T・T）

新型コロナウイルス感染症について、テレビ、新聞などで毎日のように報道されています。感染が広がりをみせるなか、買い物に行くのも怖いですし、公民館などの公共施設が使えないで過ごしていますが、ずっとテレビを見ているのも退屈なものです。町内を散歩することが唯一の気分転換になっています。



ひとこと

# 令和元年度 事業報告

## 【ふれあいのまちづくり事業の推進】

### ①小地域福祉活動への支援

- 福祉推進委員活動の推進 見守りネットワーク組織化 30町内会
- 福祉推進委員視察研修会3回 参加者21人 ○町内会長・福祉推進委員合同研修会の開催 参加者37人
- 福祉協力員への支援(保険加入)649人 ○見守りネットワーク活動推進および居場所づくりの支援
- 地域福祉活動費助成(各町内会へ賛助会還元金として「地域福祉活動費」を交付)

### ②住民参加による地域福祉事業

#### 1) 地域福祉活動推進のための啓発普及

- 四者合同研修会(九州北部豪雨災害から見えた地域におけるつながりの重要性など) 参加者92人
- 四者合同会議(赤い羽根共同募金について) 参加者91人 ○出前ふくし講座37回 参加者1,261人
- 認知症サポーター養成講座5回 参加者283人
- 障がい者福祉啓発事業「やさしさのつどい」の開催 参加者700人(推計)



【四者合同研修会】

#### 2) 在宅高齢者・障がい者等に対する福祉サービス

- 在宅介護者への支援(介護講座) 延べ参加者25人 ○福祉用具の貸出(車いす)70件

#### 3) 児童・青少年の健全育成

- 中学生ボランティアスクール 参加者16人
- 小中学校福祉教育担当者連絡会
- 小中学校への福祉教育費助成 小学校4校
- 小中学校福祉教育授業へのボランティア調整 計7回
- 福祉用具の貸出(点字板、点字ブロック、白杖、アイマスク)
- 学習サポート事業 開所日42日 参加生徒2人 ボランティア23日
- 不登校・ひきこもり家族交流会 開催日4日 延べ参加者32人



【志免西小学校 福祉教育】



【中学生ボランティアスクール】

#### 4) 高齢者、障がい者、児童、青少年等の社会参加

- 70歳以上ひとり暮らしのつどい「楽しく食べて語ろう会」 参加者325人  
(東校区85人、南校区54人、西校区76人、中央校区110人)
- 「ふれあい・いきいきサロン」への支援 28町内会に助成
- 地域型「楽しく食べて語ろう会」への70歳以上ひとり暮らしの方の参加に対する助成  
26町内会263人



【坂瀬町内会 ふれあい・いきいきサロン】

- 「子育てサロン」への助成・支援 5町内会へ助成
- 「ふくしの世代間交流」行事への支援 30町内会へ助成
- 「新たな居場所活動」への助成・支援 13町内会へ助成
- 志免町障がい児・者団体連絡協議会「こころのまど」活動への支援
- 高齢者団体、障がい児・者団体、在宅介護者団体等活動への支援(ひとり暮らしの会『さくら会』、志免町障がい児・者団体連絡協議会「こころのまど」所属6団体、在宅介護者の会『すみれの会』)
- 子育て世帯向け事業「子育て支援講座」参加者11人
- レクリエーション道具、遊具の貸出 155件 ○チャイルドシートの貸出 29件



【成和町内会 おしゃべり場】

#### 5) ボランティア活動の促進

- 福祉ボランティア入門講座 参加者3人
- 地域支えあい事業 利用会員19人 協力会員26人 活動回数7回
- 志免町ボランティア連絡協議会活動への支援
- 志免町ボランティア連絡協議会所属団体活動への支援9団体
- 町内のボランティア団体への支援
- ボランティア関係機関との連携
- ボランティア育成・福祉団体等への助成 助成件数18件



【大道芸ボランティアてまり一座】

③福祉施設共同事業

○ふくおかライフレスキュー事業への参画

④総合相談（法律相談・交通事故相談）

○法律相談24日140件、交通事故相談10日10件

⑤広報活動の充実

○「社協だより」の発行と内容の充実 年6回発行（他共同募金関係報告1回）○ホームページ・SNSの活用

⑥その他

○災害ボランティアセンター体制整備 職員研修 参加者30人 ○臨時食料品等給付・貸出事業 給付・貸出世帯8件

○第5次地域福祉活動計画の進捗状況把握 ○第6次地域福祉活動計画の策定

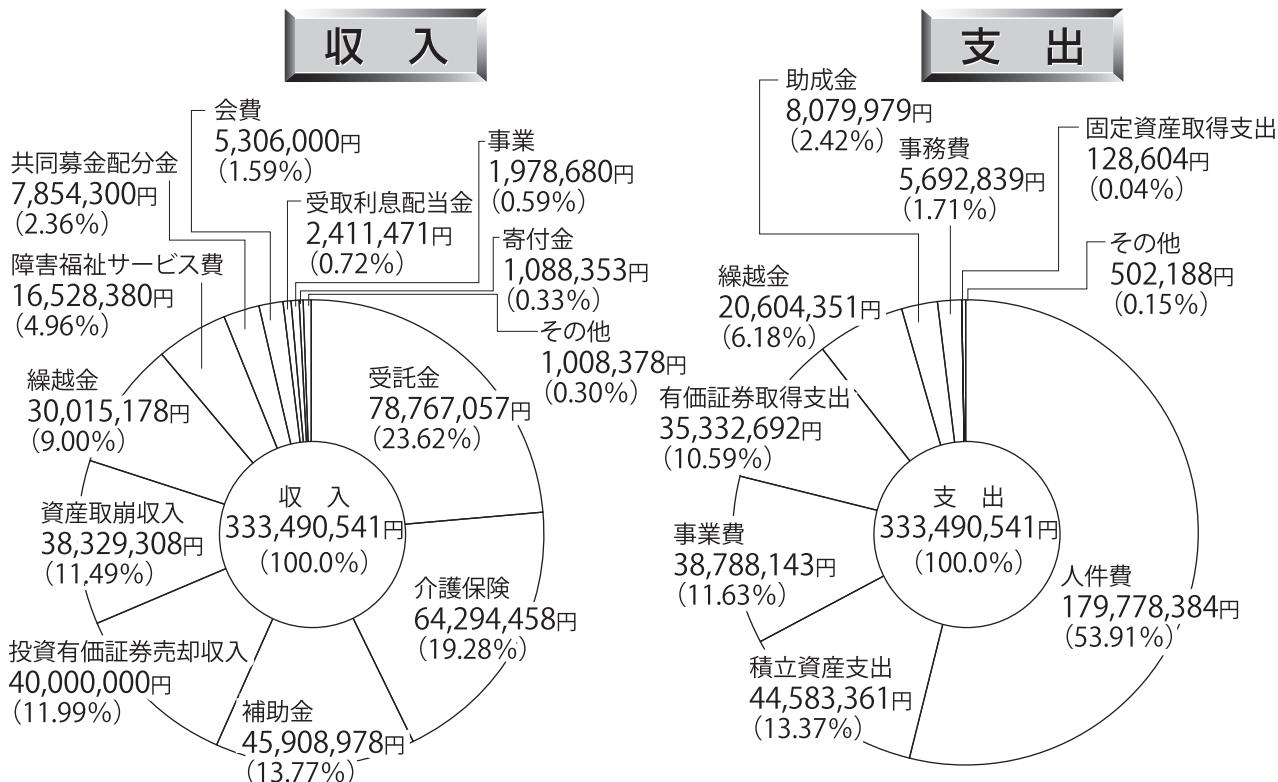
○法人化40周年記念「第8回社会福祉大会」の開催（やさしさのつどいと同時開催）

## 【社会福祉充実計画の推進】

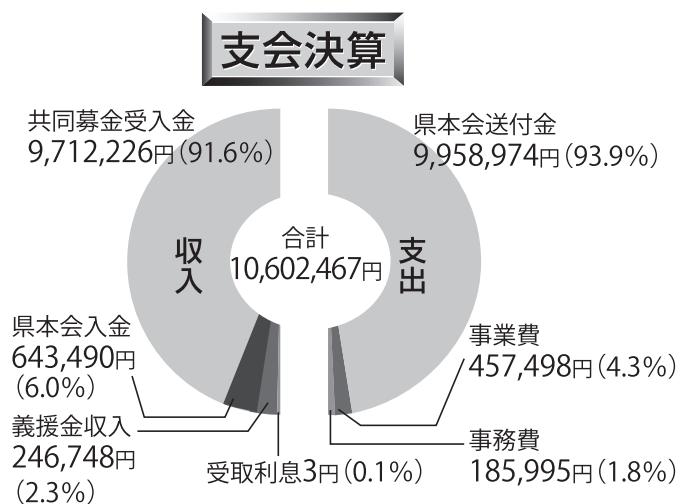
①志免町立小中学校環境整備促進事業 小中学校6校への備品寄贈



# 令和元年度 一般会計収支決算



## 令和元年度 福岡県共同募金会志免町支会決算



## 【賛助会、赤い羽根共同募金運動、寄付】

- ①賛助会 口数5,306口 5,306,000円
- ②赤い羽根共同募金運動 9,705,093円
- ③一般寄付 24件 408,353円
- ④香典返し 8件 680,000円
- ⑤物品寄付 1件



## 無料相談のお知らせ

### 法律相談

(第2・4木曜日) 8/6・27 9/10・24 10/8・22

10時～12時▶司法書士 13時～15時▶弁護士

※事前予約制です。  
※町内在住の方を優先します。  
※8月13日はお盆の為、  
6日に変更となっています。

### 交通事故 相談

(第1・3水曜日) 8/5・19 9/2・16 10/7・21

10～12時:元福岡市交通事故相談員

※前日までの完全予約制です。

※新型コロナウィルス感染症の影響により、変更となる場合があります。  
最新の情報については社会福祉協議会までお問い合わせください。

### 福祉相談

(月～金曜日 8:30～17:00)

ボランティア・福祉などに関する相談に応じています。  
事前に電話予約されることをお勧めします。

# 社会福祉協議会からコロナ禍における地域福祉活動についてのご提案 ～地域のつながりを絶やさないために～

「3つの密（密閉、密集、密接）を避けましょう」「人ととの距離を確保しましょう」「新しい生活様式を心がけましょう」新型コロナウイルス感染症予防のため、従来の生活様式から変化していくことが求められています。従来の地域福祉活動は、サロンやカフェなど、つどいの場を開催し交流をする、訪問をして見守り活動をするなど、人と対面をすることで実施されてきました。今後は、感染予防に十分留意しながら、いかに地域のつながりを絶やさない活動をしていくことができるかが課題となっています。

社会福祉協議会としましても、住民の方々が築いてきた地域福祉活動を、どのように継続していくことができるよう支援ができるのか、日々考えております。今回、3密を避けながら行える見守り活動、居場所活動について、何点かご提案させていただきますので、ご参考にしていただけますと幸いです。



## ①見守り活動

### 電話での見守り

- ・対面を避けて、電話などで対象者の安否確認を行う。



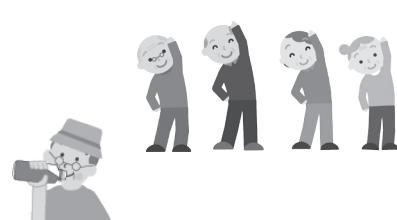
### 距離を取った見守り

- ・屋内に入らず、玄関先で対応する。
- ・散歩ついでに気になる世帯の家の様子を見る。
- ・手紙、訪問カード、届け物などをポスティングする。



## ②サロンなどの居場所活動

- ・部屋を分ける、時間を短縮する・分けるなどの対応をする。
- ・サロン参加者でウォーキング、ラジオ体操、グラウンドゴルフなど、外でできる活動を実施する。



※これから時期はとても暑くなりますので、水分を十分にとり  
熱中症予防にも十分留意しましょう！

## ③その他

- ・室内でも介護予防の体操等が行えるように、運動メニューなどのチラシを配布する。
- ・オンラインを活用する。  
中々なじみがなく活用しにくいと感じている方も多いかもしれません、会わずにつながることのできる便利な手段の一つです。オンライン会議用アプリ（Zoomなど）も注目されています。詳しい人などに相談をして、まずは少人数で練習を兼ねて使用してみてはどうでしょうか。
- ・家でできることを考えてみる。  
サロン参加者、気になる世帯などへぬり絵、脳トレなどのプリントを配布したり、  
手芸ができる人は手作りマスクを作成してみるなど、家でできることを考えてみましょう。



何点かご提案をさせていただきましたが、まずはなにより自分の暮らしを第一に考えてください。  
健康管理や感染予防に十分留意し、決して無理をしないようにしましょう。





# わたしのまちのふくし活動

## ～コロナに負けるな!助け合いの様々な形～

新型コロナウイルス感染症の影響により、人との接触が制限され、町内会の様々な行事も中止となっていた中、各町内会、事業所などで、様々な形で「助け合い」活動が行われました。

今回、一部ではありますがご紹介させていただきます。

### 田富町内会 ～みんなでコロナ感染予防を！～

4月18日、25日の午前中に田富公民館の駐車場で、女性役員有志の方々により、町内会に住む高齢者と小中学生へ手作りマスクの配布が行われました。マスクが品切れでなかなか買えない状況の中、女性役員有志の方々が立ち上がり、心を込めて手作りしたマスクです。



手作りマスクと配布の様子

### 御手洗町内会

～マスクにメッセージを添えて～

福祉活動ができなくなったため、せめてマスクだけでも届けたいという思いから、手作りマスクを配布しています。



4月21日には、お一人暮らしの高齢者に、6月1日には、そのほかの75歳以上の高齢者に届けられました。

配布したマスクをつけて  
下さいました

### 桜丘中央町内会

～あなたの隣には私達がいます～

75歳以上のお一人暮らしの方を対象に、お手紙や手作りの品を添えて、ポストに一軒ずつ届けています。町内会として皆さまのことを気にかけていること、また、10万円の給付金の詐欺に気をつけていただくこともあわせてお伝えしています。



手紙と一緒に配布した  
折り鶴

### 地域活動支援センターⅡ型ひまわり

志免町社会福祉協議会地域活動支援センターⅡ型「ひまわり」の利用者様、職員により手作りマスクを作成しています。作成したマスクは、主に町内で活動をされている、障がいのある当事者・家族団体などへ配布しました。



今回ご紹介をさせていただいた町内会以外でも、各町内会で様々な活動が行われているかと思います。

是非、皆様の知恵もお借りできればと思いますので、工夫を凝らしたアイデア活動などがありましたら、社会福祉協議会まで教えていただけますと幸いです。

生活支援コーディネーターが発行する「地域の支え合い通信第3号」でもコロナ禍の中行われた活動を紹介しています。通信は社会福祉協議会窓口やホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、また笑顔でつどえる日がくるまで、様々なアイデア、チャレンジを共有しながら、乗り越えていきましょう。



### 志免町社会福祉協議会

〒811-2202 福岡県糟屋郡志免町大字志免451-1 総合福祉施設「シーメイト」内  
TEL 092-937-3011 FAX 092-936-9067

HP <http://www.shime-shakyo.or.jp> Facebook <http://www.facebook.com/913714585385290>  
この社協だよりは、共同募金の配分金によって作成されたものです。



ホームページ



Facebook

